

TTC標準
Standard

JF-IETF-RFC3960

セッション開始プロトコル(SIP)におけ
るアーリーメディアおよび呼出音生成

〔 Early Media and Ringing Tone
Generation in the Session Initiation
Protocol (SIP) 〕

第 1 版

2006 年 8 月 24 日制定

社団法人
情報通信技術委員会

THE TELECOMMUNICATION TECHNOLOGY COMMITTEE



本書は、（社）情報通信技術委員会が著作権を保有しています。

内容の一部又は全部を（社）情報通信技術委員会の許諾を得ることなく複製、転載、改変、転用及びネットワーク上での送信、配布を行うことを禁止します。

目次

<参考>	3
1. 標準の概要	4
2. 本標準で規定する内容	4

<参考>

1. 国際勧告等との関係

本標準は、IETFにおいて制定されたRFC3960に準拠している。

2. 上記国際勧告等に対する追加項目等

2.1. オプション選択項目

特になし

2.2. ナショナルマター項目

特になし

2.3. 原標準に対する変更項目

特になし

3. 改版の履歴

版数	制定日	改版内容
第1版	2006年8月24日	制定

4. 工業所有権

TTCの「工業所有権等の実施の権利に係る確認書」の提出状況は、TTCホームページで公開されている。

5. その他

(1) 参照する主な勧告、標準

IETF RFC: RFC 3261, RFC3959, RFC3264

(2) 本出版は、具体的な規定内容を含んでいない。規定はすべて準拠元であるIETF RFCによっている。

具体的な規定内容はRFCを参照する必要がある。

6. 標準作成部門

信号制御専門委員会

1. 標準の概要

本標準はセッション開始プロトコル(SIP)における次の二つのモデル(ゲートウェイモデルとアプリケーションサーバモデル)を使ったアーリーメディアの運用方法を規定している。また、呼び出し音生成のためのローカルポリシーの決定方法について考慮が必要な内容についても規定している。

2. 本標準で規定する内容

本標準で規定する内容は下記の IETF RFC による。

IETF RFC3960 : 「Early Media and Ringing Tone Generation in the Session Initiation Protocol (SIP)」